

報告第 2 号

令和 7 年度一般財団法人北海道大沼国際交流協会事業計画及び予算の提出について

令和 7 年度一般財団法人北海道大沼国際交流協会事業計画及び予算について、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、別紙のとおり提出する。

令和 7 年 3 月 3 日提出

七飯町長 杉 原 太

令和6年度

一般財団法人 北海道大沼国際交流協会

第 2 回 理 事 会

日 時：令和7年2月20日（木）

議案第1号

令和7年度事業計画について

令和7年度事業計画について、次のとおり提出し同意を求める。

令和7年2月20日

一般財団法人 北海道大沼国際交流協会

理事長 杉原 太

令和7年度 一般財団法人北海道大沼国際交流協会 事業計画

定款上の事業	事業計画	事業内容
<p>1. 国際交流に関する調査及び研究並びに人材の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流の輪を地域に広げていくため、地域の特色を生かした国際交流のあり方について調査及び研究を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スキルや専門性など経験や知識ある人材を外部から動員し地域から担い手となる人材をサポート要員として直接雇用し、国際交流の質を上げると共に地域から人材の育成を図る。
<p>2. 国際交流を促進するための各種行事、研修及び人物交流等の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の在住外国人や海外訪日団のための相互の交流促進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に住む外国人を講師に招き英会話、外国文化講座を開催する。 ・地域の教育関係者及び海外訪日団に対し教育をはじめとする日本の先進的な事例をテーマにした視察、体験などのプログラム化し誘致活動に繋げていく。
<p>3. 地域の国際交流団体との連携、協力及び活動の振興</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の国際交流団体、組織及び個人と連携し相互の活動を支援し振興を図る。 ・国際交流施設である大沼国際セミナーハウスの利用促進、国際交流活動の振興事業の支援、協力を図るため、芸術文化など新たな価値観を持つ国際交流を目的とする活動に対し助成を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各団体のイベント、企画、PR等について双方が協力し合い、地域全体の国際交流の振興に繋げていく。 ・渡島管内に居住し、国際交流活動等を行う個人及び各種ボランティア組織等で当協会に登録している団体、渡島管内の高等学校、大学に在籍する留学生に対し助成を行う。

令和7年度 一般財団法人北海道大沼国際交流協会 事業計画

定款上の事業	事業計画	事業内容
<p>4. 大沼国際セミナーハウス等の国際交流施設の広報・宣伝活動及び学会、研修会等の誘致</p>	<p>・大沼国際セミナーハウスの有効活用を図るため自然環境の優位性を関係機関及び地域に向けて周知する。</p> <p>・大沼セミナーハウスを活用して国際的な文化芸術作品を提供することで地域の国際感覚の涵養を図る。</p> <p>・事業全般のデジタル化の促進を図る。</p>	<p>・文化の一環である音楽を幅広く普及するため、音楽のジャンルを広げて国際交流と組み合わせることで良質な音楽のコンサートを実施し地域の芸術、文化向上に寄与する。</p> <p>・音楽（コンサート）の誘致の実現に向けて、引き続き関係者と協議調整を行う。</p> <p>・SNSを活用した講座・事業の広報・宣伝活動と共に、自然災害等の緊急時にも、危険を冒し職場の固定電話から受講者、参加者に連絡するのではなく、担当職員のスマホで一括管理できるように環境の整備を行うことが、受講者、参加者からの信頼に繋がりを、集客及び施設の広報、宣伝にも繋がる。</p> <p>・ライブ配信により施設の広報、宣伝活動も出来、会議、研修会をはじめとするオンライン会議も可能になってきたが、通信速度の遅さが原因でリアルタイムのライブ配信、オンラインでは画面のフリーズなど問題が発生するため、新たなネット強化を行う。</p>

令和7年度 一般財団法人北海道大沼国際交流協会 事業計画

定款上の事業	事業計画	事業内容
<p>5. 大沼国際セミナーハウス等の管理及び運営の受託、その他委託を受けて行う事業</p>	<p>・多様化する利用者のニーズに対応していくため民間のノウハウや他団体の運営事例などを参考にしつつ住民へのサービスの向上を図る。</p>	<p>・貸館利用によるコンサートや発表会等が増加するように、当財団が施設の魅力を生かした企画及びモデル的事業を開催し、施設の知名度を増やし、貸館件数を増やす。</p> <p>・国際交流、芸術文化の助成金、補助金を活用し事業の質を高める。</p>
<p>6. 自然観察会の実施、自然環境保護活動の指導者の育成等の自然環境保護活動の企画、実施並びに推進</p>	<p>・地域住民が自然と親しみ、健康で豊かな生活の向上に資するための大沼森林公園を構築する。</p>	<p>・森林公園内でのイベント及び事業の開催に向けて各種申請を北海道に提出し、地域住民の方々に憩いの場を提供する。</p> <p>・環境学習（バードカービング教室等）として体験学習する野外活動セミナーを通じて環境について学ぶ。</p> <p>・森林公園内の利用者の安全確保のため定期巡回、障害物除去、草刈りなどを行う。</p>

令和7年度 一般財団法人北海道大沼国際交流協会 事業計画

定款上の事業	事業計画	事業内容
<p>7. その他この法人の目的を達成するために必要な事業</p>	<p>・当法人の活動は、国際交流事業者としての活動と七飯町が管理する大沼セミナーハウスの指定管理を受けてその施設を運営するという2つの役割を担っている。多様化する住民のニーズに、より効果的、効率的に対応するため、本施設の管理に民間の能力を幅広く活用し、住民サービスの向上に向けて民間の能力やノウハウを取り入れる。</p>	<p>・民間の能力やノウハウを取り入れセミナーハウスの付加価値を高め、効率的な運営を実現するため、さまざまな活動のアイデアや組織のあり方などを検討し実現化を図る。</p>

議案第2号

令和7年度予算について

令和7年度予算について、次のとおり提出し同意を求める。

令和7年2月20日

一般財団法人 北海道大沼国際交流協会
理事長 杉原 太

令和7年度 一般財団法人北海道大沼国際交流協会 収支予算書総括表

(単位:千円)

科 目	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	増減	備考
I 収入の部				
①基本財産運用収入	9,044	8,884	160	
②会費収入	1,980	1,980	0	
③自主事業収入	1,521	2,101	-580	
④施設管理受託事業収入	37,311	37,311	0	
⑤施設運用事業収入	1,030	1,030	0	
⑥基本財産収入	1	1	0	
⑦雑収入	100	100	0	
当期収入合計(A)	50,987	51,407	-420	
前期繰越収支差額	7,500	2,800	4,700	
収入合計(B)	58,487	54,207	4,280	
II 支出の部				
①自主事業費支出	3,033	2,777	256	
②施設管理受託事業費支出	43,786	42,450	1,336	
③管理費支出	4,763	4,543	220	
④基金等積立金	1	1	0	
⑤退職給与引当預金支出	867	1,084	-217	
⑥予備費	6,037	3,352	2,685	
支出合計(C)	58,487	54,207	4,280	
当期収支差額(A)-(C)	-7,500	-2,800	-4,700	
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	

令和7年度 一般財団法人北海道大沼国際交流協会 収支予算書

(単位:千円)

科 目	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	増減	備考
I 収入の部				
①基本財産運用収入	9,044	8,884	160	第122回利付国債 1,605 第50回東京電力パワーグリッド 1,044 米国国債 361 外貨建国債 5,751 トヨタ自動車ドル建債券 283 計 9,044
②会費収入	1,980	1,980	0	20,000円×60団体 1,200 3,000円×260個人 780 計 1,980
③自主事業収入	1,521	2,101	-580	講座 ・英会話 532 ・外国文化講座 161 ・自然環境学習 154 文化芸術分野 ・芸術 520 その他 ・コワーキングスペース 60 ・カフェオレスト売上 50 ・自動販売機手数料 44 計 1,521
④施設管理受託事業収入	37,311	37,311	0	指定管理料 37,311
⑤施設運用事業収入	1,030	1,030	0	施設利用料 1,030
⑥基本財産収入	1	1	0	運営資金運用利息収入 1
⑦雑収入	100	100	0	雇用保険本人負担分 100
当期収入合計(A)	50,987	51,407	-420	
前期繰越収支差額	7,500	2,800	4,700	
収入合計(B)	58,487	54,207	4,280	

(単位:千円)

科 目	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	増減	備考
II 支出の部				
① 自主事業費支出				
会議費	238	240	-2	講座 ・英会話講座 30 ・外国文化講座 23 文化芸術分野 ・芸術 65 その他 ・カフェフォレスト 100 ・ボランティア 20 計 238
旅費交通費	460	330	130	各種事業旅費他 460
通信運搬費	263	150	113	各講座案内、賛助会員案内等郵便料 263
消耗品費	295	230	65	講座 ・英会話講座 30 ・外国文化講座 100 ・自然環境学習 80 文化芸術分野 ・芸術 40 その他 ・カフェフォレスト 5 ・広報・宣伝看板 30 ・ボランティア 10 計 295
印刷製本費	216	201	15	協会会報・事業開催案内チラシ 216
使用料賃借料	62	110	-48	各種事業他 62
保険料	11	13	-2	ボランティア・事業参加者傷害保険料 11
諸謝金	873	1,053	-180	講座 ・外国文化講座 30 ・自然環境学習 48 文化芸術分野 ・芸術 785 その他 ・森林公園利活用 10 計 873
助成費	150	300	-150	国際交流事業助成 150
雑費	465	150	315	各団体会費他、広報、著作権使用料他 465
自主事業費支出計	3,033	2,777	256	

(単位:千円)

科 目	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	増減	備 考
②施設管理受託事業費支出				
給料手当	17,473	17,008	465	職員給料 12,677 賞与 3,264 通勤手当 454 扶養手当 378 寒冷地手当 199 時間外手当 501 計 17,473
臨時雇賃金	4,195	3,987	208	賃金 3,610 賞与 324 時間外手当 141 通勤手当 120 計 4,195
福利厚生費	4,067	3,747	320	社会保険料・労働保険料等 4,067
旅費交通費	276	276	0	宣伝・会議旅費・一般旅費 276
通信運搬費	659	401	258	セミナーハウス電話・インターネット回線通信料 528 郵便料 38 NHK受信料 15 パソコンアプリライセンス料 78 計 659
什器備品費	500	500	0	書籍購入代 50 備品購入費 450 計 500
消耗品費	1,200	1,200	0	セミナーハウス等管理用 1,200
修繕費	1,510	1,510	0	セミナーハウス修繕 1,200 森林公園修繕 50 車両車検等修繕 260 計 1,510
燃料費	2,129	2,111	18	重油 1,440 軽油 80 ガソリン 180 灯油 375 プロパン 30 木質ペレット(補助暖房) 24 計 2,129
光熱水料費	5,634	5,594	40	上下水道 ・セミナーハウス 336 ・森林公園 60 電気料 ・セミナーハウス 5,040 ・森林公園 198 計 5,634
保険料	12	33	-21	車両自賠責 12
公課費	38	85	-47	車両重量税 38
委託費	6,003	5,908	95	清掃・機器保守点検等委託料 3,745 機械警備委託料 358 除雪委託料 1,100 森林公園草刈等委託料 600 廃棄物収集運搬処理業務等委託料 200 計 6,003
雑費	90	90	0	タイヤ交換料他 90
施設管理受託事業費支出計	43,786	42,450	1,336	
③管理費				
会議費	95	95	0	役員会会議費・来客賄費 95
旅費交通費	184	184	0	一般旅費 184
通信運搬費	41	25	16	切手代 41
消耗品費	10	10	0	一般消耗品 10
印刷製本費	50	50	0	封筒等 50
燃料費	72	68	4	公用車ガソリン代 72
委託費	199	199	0	ICT関連保守委託 126 ホームページ維持管理委託料 73 計 199
使用料賃借料	1,068	1,281	-185	公用車リース料 684 草刈り機等リース料 384 計 1,068
諸謝金	528	528	0	公益目的支出計画実施に関する相談料他 528
公課費	2,396	1,983	413	法人道町民税・消費税 2,396
雑費	120	120	0	振込手数料他 120
管理費計	4,763	4,543	220	
④基金等積立金	1	1	0	基本財産積立金 1
⑤退職給与引当預金支出	867	1,084	-217	職員退職金積立 867
⑥予備費	6,037	3,352	2,685	
支出合計(C)	58,487	54,207	4,280	
当期収支差額(A)-(C)	-7,500	-2,800	-4,700	
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	